

会 務 報 告

平成19年5月29日

第1 会務報告について

- 1 定時総会開催（H18. 6. 24椿山荘）
- 2 役員会（1回）、幹事会（1回）、正副幹事長会（5回）開催
- 3 会報28号発行（5800部、うち会員3795部、母校1500部、青森・岩手・仙台・大阪桑野会に送付、東京花かつみ会に贈呈、国会図書館、福島県立図書館納入）
- 4 母校3年生に対する激励会出席（H18. 9. 12、古川会長、斉藤幹事長）
- 5 安積桑野会役員との意見交換会（同上）
- 6 安積桑野会総会出席（増子副会長）
- 7 宇都宮桑野会総会出席（高松副会長）
- 8 広報部会開催（5回）
- 9 ホームページ委員会開催（5回）
- 10 母校分野別講演会への講師派遣
- 11 映画「百万人の大合唱」DVD販売

第2 平成18年度決算について

- 1 年会費は550人の会員に納入いただきました。
定時総会には、147名の会員の出席がありました。
雑収入は、総会祝金と寄付金です。
- 2 DVD代は、映画「百万人の大合唱」DVDを70本購入したものです。

- 3 支出の部（４）会報作成費と（５）会報発送費は２８号分です。会報
２９号関連費用は１９年度の支出になります。

第３ 平成１９年度事業計画について

- 1 定時総会の開催（H19. 5. 29 椿山荘）
- 2 役員会、正副幹事長会の開催
- 3 会報２９号の発行
- 4 ホームページの運営
- 5 母校分野別講演会への協力
- 6 母校在学生激励会の開催
- 7 母校後援
- 8 各桑野会総会出席
- 9 その他

第４ 平成１９年度予算について

当会の収入は、年会費と広告収入に基礎をおいております。

本年度の予算案は、平成１８年度予算と比べ収入の部で協賛広告料を実情に合わせ減少しました。年会費収入は、実情とは２０万円の差があり努力目標です。このように、収入の減少により繰越金が年々減少しており、支出の部で会報関係を実情に合わせほか、母校後援費、ホームページ運営費などを減額しました。

因みに、平成１３年度には、年会費１３４万２０００円（６７１名）、総会懇親会費１２８万９０００円（１６９名）、協賛広告料３０万円の収入がありました。

東京桑野会を支えていただいた安中時代の卒業生が高齢化したためか、年会費収入が減少しつつあります。会員の増強、会報協賛広告につき会員の特段のご配慮をお願い致します。